

園だより

いずみ

いずみ保育園

園長 濱田まゆみ

11月号 令和4年11月1日発行

運動会のご協力に

感謝申し上げます！

第6回運動会が無事に終了いたしました。今年度は乳児組、幼児組と別日を設定して行いましたが、乳児組の運動会ではゆったりとした中で、のびのびと行うことができました。親子の触れ合いもそれぞれご家庭の個性が出ていてこちらも癒される思いでした。それにしても小さい子どもたちは何をしても絵になるんだなと改めて感じました。アンケートの中でコロナ禍の中で実施したことに対してたくさんの感謝の言葉をいただきました。こちらこそご協力に感謝いたします。

さて、幼児組ですが、午前中少し雨がばらつき、前日も雨で当日の園庭のコンディションが心配されました。前日はそう、きりん組の子どもたちが砂場の砂を水溜りに運び、足鳴らしをしたりして、「平らにしたから明日は運動会できるよね」と確かめに来たりしていました。「そうだね。ありがとうね！」と温かい気持ちになりました。当日は、存分に普段の練習を発揮することができた子ども、頑張ったけど結果がついてこなかった子ども、いろいろなドラマがありました。保護者の方はどのような思いでご覧になりましたか。運動会は大きな行事に違いはないのですが、それでも保育の延長線にあるものです。大きくなってこの経験を、「あの時は、ああだった、こうだった」など思い出していただけたら幸いです。幼児組は特にリレーなど熱量がすごく、パワーとパワーのぶつかり合いで、保護者の方もしばらくは興奮冷めやらぬといった感がありました。私たち大人は子どもたちから「感動」という時間をいただきました。

これから保育園生活も後半に入りますが、この経験が子どもたちを大きく成長させ、今後の集団生活の基盤となりますよう祈っております。

11月の行事予定

1日(火) 頭髪検査

各種プリントハグモ掲載

秋の遠足：そう組

生田緑地：プラネタリウム

4日(金) 秋の遠足：こぐま組

8日(火) 調理保育：縦割り保育

乳児健診

9日(水) 避難訓練(第1小)

10日(木) 歯科健診

11日(金) 秋の遠足：ひつじ組

14日(月) 身体測定

15日(火) 誕生会

18日(金) 秋の遠足：きりん組

予備日：11月22日

11月は個人面談・保育参観があります。時間に遅れないようにお願いいたします。

12月の行事予定

1日(木) 頭髪検査

各種プリントハグモ掲載

6日(火) お店屋さんごっこ

7日(水) 避難訓練

9日(金) 身体測定 縦割り保育

12日(月) おもちゃ病院

13日(火) 誕生会 乳児健診

14日(水) たこあげ：きりん組

15日(木) たこあげ：ひつじ組

16日(金) たこあげ：そう組

19日(月) 調理保育

23日(金) クリスマス会

27日(火) 荷物を持って帰る

28日(水) 終わりの会



卒園アルバムについて

職員全員で製作する「手作りアルバム」の申し込みを開始いたします。対象はそう組です。見本はエントランスに11月4日から11月20日まで展示いたします。本年度は行事が縮小になって内容は若干変更になりますが、冊子、枚数などは変わりません。日常の園生活が中心になるかと思います。費用は5500円(税込み)です。申し込み書は別便で配布をいたします。必要な方はよろしくお願いいたします。

クリスマス会⇒サンタさん募集

保護者の皆さんからサンタさんになっていただける方を募集いたします。

日程、内容は下記の通りです。

【クリスマス会】

令和 4 年 12 月 23 日（金）

時間 9 時 30 分～11 時

内容 ・子どもたちにプレゼントを渡していただく。

・子どもたちの質問に答える（答えはこちらで準備します）

・集合写真に参加していただく 以上です。

★子どもさんにはくれぐれも内密にしてください！！★



お知らせとお願い

◆赤い羽根共同募金にご協力をいただきましてありがとうございます。

今年は子どもたちに玄関に立ってもらい保護者の協力を仰ぎました。

これも、「ふくしえほん」の取り組みの一環として行いました。お互いが少しの思いやりを行うという行為を小さいころから経験してほしいと思います。集まった金額は一旦、社会福祉協議会にお渡しして詳細が園に届きましたら、改めてお知らせをいたします。

◆園では午睡の時間に共有部分（エントランス・廊下等）で電気を部分的に消しています。薄暗くしておりますがご了承ください。

◆これからの時期、インフルエンザや感染性胃腸炎の流行期に入ります。新型コロナウイルスもまだ心配です。感染症に罹ったら、感染拡大を防ぐために早めに受診をしていただき主治医の許可をいただいて登園をお願いいたします。園でも再度、手洗いの指導、うがいの徹底等進めてまいります。ご家庭でも規則正しい生活を送るようご協力をお願いいたします。

ふくしえほんの取り組み

狛江市内の幼稚園、認可保育園は保育の中で「ふくしえほん」という取り組みをしています。主導しているのは社会福祉法人狛江市社会福祉協議会です。対象は、年長児で、内容は福祉に特化することなく幅広いです。具体的には年間計画で、車いす体験、リサイクルセンター訪問、手話体験、多摩川の自然探索、おもちゃ病院、ESA（アジア教育支援）などがあります。今まで知らない世界を知ることが生活を再発見するような素晴らしいことです。例えば、リサイクルセンターを訪問すると、瓶の仕分けやコンベヤから流れてくる膨大な量のペットボトルを目視で確認し、異質なものが流れてくると（洗ってないものなど）は取り除いていきます。幼い子どもたちがリサイクルセンターを訪問し、その仕事に触れ、どのように感じたか、お家の方にどのように伝えたか、そして、お家の方はどのような行動を子どもと一緒に起こしたか？気になることです。小さな行為ですが、ペットボトルや瓶はきれいに洗って出すなどできることから始めるといいなと思います。そう組になると、保育園で経験したことをお家でもお話すると思います。子どもの声に耳を傾けてください。きっといい話が聞けると思います。実際、お母さんと一緒にペットボトルの蓋を玄関の入口にある BOX に入れてくれた園児もいます。小さな活動を少しずつ、園全体で取り組めるようになりたいと思います。12 月はリサイクルセンター内でのおもちゃ病院に行きます。そう組のお宅の壊れたおもちゃなどありましたら、お持ち下さい。近くになったらお知らせいたします。子どもたちは修理する様子を間近で見学します。動かなかったおもちゃが動くようになると歓声が上がります。そして、「大切なおもちゃをどのように扱えばよいか」と、考える機会になると思います。1 月は ESA です。世界にはいろいろな国があり、その中には学校にも行けず、生活に必要な水を何時間もかけて運ぶ子どもたちがいることや、習慣もその国によって違うということなどを学んでいきます。